レッスン：PYR NO.4

テーマ：アークエンジェルおよび部屋における彼らの役割

PYR N0.4 KE 03/F7&8

私の兄弟・姉妹たち、

スピリット、光、火の子供達よ。私たちは常に主、絶対、主の聖性に抱かれています。

　前のレッスンでは現在のパーソナリティーは部屋の中にいる間、現在のパーソナリティーはまず自分が部屋にいることを認識すべきであり、

**次に自分が部屋に一人でいるのではないことを理解すべきである、と言いました。部屋のなかで、現在のパーソナリティーは５つのアークエンジェルに付き添われています。１つは守護大天使であり、他の４つは部屋の各サイドを担当しているアークエンジェルです。**

さて最後のレッスンで述べたように、それらのアークエンジェルたちは部屋の光のなかで立っています。そして徐々にそれらの像たちに三次元内での状態を与えます。実際、それが最後のレッスンでした。それらのイメージに状態を与え、あなたから少し離れた所に立っています。

　ですから、私達の周囲には4つのアークエンジェルがいます。前にウリエル、右にミカエル、後ろにガブリエル、左にラファエルです。

これらの4つのアークエンジェルの役割は何でしょうか？過去のレッスンではそれら4つのアークエンジェルは最終的に現在のパーソナリティーがそれらのアークエンジェルが示しているオーダーとつながるのを助ける、と述べました。しかし、それはいつ起きるのでしょうか？現在のパーソナリティーが2番目のサイクルにいるときに起きると思いますか？答えはノーです。私達がその方向に向けて何らかのワークをするのかどうかに関しては、答えはイエスです。しかし、実際にそれが起きるのはずっと後、他のサイクルに入ってからです。

　2番目のサイクルにいて、今部屋にいるときのそれら4つのアークエンジェルの役目は何でしょうか？部屋にいる間、現在のパーソナリティーは自分の理解に従って、それらの助けを築き、作り出し、存在を生み出して、助けを築きます。現在のパーソナリティーは小さな四面ピラミッド、三面ピラミッド、五面ピラミッドを築き、勿論それらの助けはそれらのサイクルをマスターするのを助けます。

　しかし、それら4つのアークエンジェルは何をするのでしょうか？彼らは現在のパーソナリティーが気づきのレベルを上げるのを助けます、彼らは現在のパーソナリティーがそれらの助けを適切に利用するように助けます。それらの助けはそのサイクルによって提供されたものです。

ですから4つのアークエンジェルの役目は現在のパーソナリティーを直接に助けることです。

アークエンジェルのオーダーの役目はそれとは完全に異なっています。彼らの役目は肉体を築き、維持することです。実際、思考・行動の仕方に関しては、彼らは何もしません。つまり現在のパーソナリティーに関しては何もしないということです。ですから役目は完全に異なっています。勿論、4つのアークエンジェルが現在のパーソナリティーを助けているとき、徐々に肉体も助けられます。思考・行動の仕方の結果として、肉体は原因・結果の法則の影響を受けなくなります。なぜなら、現在のパーソナリティーはLifeそれ自体からより多くを現すようになるからです。

Page2

さて、部屋にいる間、現在のパーソナリティーはエーテルの特質、そして二元性を使ってこの小さなピラミッドを築きます。何かを築くためには、エレメンタル、思考の動きを使います。

　ですからそのパーソナリティーは物事を視覚化すること、刻印エーテル、運動エーテル、そして時には感覚エーテルが使用されます。しかし、何かを築くためにはそれらエーテルの特質を使うだけで十分でしょうか？

　過去の多くのレッスンで、現在のパーソナリティーは決して創造エーテルに触れてはいけないと述べました。このエーテルは聖霊の監督下にあり、そのセンターはいわゆるクンダリーニのセンターと呼ばれるといいました。生殖器のセンターであり、決して触れてはいけないと述べました。

　そのセンターに触れる唯一の存在は私達のなかで、肉体の中で働いているアークエンジェルたちです。しかし、見てください、このエーテルは現在のパーソナリティーによって常に無意識的に使われています。何かが存在を帯びるために使用されるのはこのエーテルです。もし二元性の結果としてエレメンタルを、思考の現れを築くためには、このエレメンタルが常に使われます。そしてこの種のエネルギーをたくさん燃焼させます。ですから私たちは常に創造エーテルを使っています。なぜなら、創造エーテルは大部分この世界の次元で使用されるからです。

　ですから、部屋にいる間、私たちは無知の結果としてこの創造エーテルを使い、その多くを燃焼させます。これが私たちの肉体がその結果を蒙る、つまり病気になる理由です。

パーソナリティーがたくさんのストレスを現していると、そのパーソナリティーはたくさんのエーテル、たくさんの創造エーテルを使います。

実際、3つの他の特質は創造エーテルのなかにあるのです。レッスンのなかで、私たちはこの特質は現在のパーソナリティーが自己実現に到達するときに自動的に加えられる、と述べました。

　さて、自己実現した現在のパーソナリティーは超意識的に、または超意識をも越えたレベルで、創造エーテルを使用する前に他の3つのエーテルの特質を使用する必要があるでしょうか？答えはノーです。それではどのようにして創造エーテルが使用されるのでしょうか？

創造エーテルはディバイン（＊神の）の意志、ディバインの黙想の結果として使用されます。そして即座に物質化されるものは、私達が築くという言葉を理解するように築かれるのではありません。現在のパーソナリティーが部屋のなかにいる間は、その部屋は現在のパーソナリティーに対する守りとなっていると述べました。しかし、現在のパーソナリティーが部屋の中で何を築こうとも、現在のパーソナリティーは何であれ部屋の中にあるものの結果を経験します。

　創造エーテル、エレメンタル、その他何であれ現在のパーソナリティーが扱うものは結果を蒙ります。過去のレッスンで、現在のパーソナリティーが部屋にいる間、サイクルで与えられた助けだけを使用するのではなく、他のシンボル、現在のパーソナリティーの大きなサイクルのなかにあるシンボル、そして創造の元型のなかにあるシンボルをも使うと述べました。

　私は一つのシンボルについて話しました、14芒星です。それは最初の転生の時から現在のパーソナリティーに付き添い、自己実現に到達するまで各転生毎の現在のパーソナリティーに付きそうと話しました。この14芒星は実際に人間が実存の諸世界にいる間に経験しなければならない様々なステーションを意味しています。そしてそれらのレッスンで述べたように、同じ14芒星が最初から最後の転生まで付き添います。また太陽神軽叢に根付いているもう一つの小さな14芒星があるとのべました。

　さて、大きな14芒星と関係して、この小さな14芒星は何を意味しているのでしょうか？

小さな14芒星はその現在のパーソナリティーがその特定の転生において経なければならないものを意味しますが、また各現在のパーソナリティーに与えられるサイクルをも意味します。この小さな14芒星は各転生ごとに異なっています。

ですからそれは現在のパーソナリティーに自己実現に向けて潜在的能力を提供するサイクルをも意味します。それは大きな14芒星をマスターする潜在的能力を現在のパーソナリティーに提供します。

Page3

前に、それはまた現在のパーソナリティーが経験しなければならないことを意味していると述べました。その意味はこの14芒星が同時に蓋然的可能性のサイクルをも示しているということです。現在のパーソナリティーはその気づきのレベルの結果として、この14芒星が潜在的可能性として提供しているものを利用できず、その人の理解に応じて異なったステーションを経験し、その人自身の蓋然的可能性のサイクルを生み出します。そしてそのサイクルは現在のパーソナリティーの転生中に完了する必要があります。

　この14芒星の他に、大きな、または小さなものであろうと五芒星があります。大きな五芒星にはそのパーソナリティーの状態がそのなかに含まれます。そしてまた五芒星は14芒星のなかにもあります。同じことは小さな五芒星に関しても言え、それは14芒星の中にあります。

　小さな五芒星はそれが真の感覚であれ影であれ、五感を意味し、また人間のイデアフォームの元型をも意味します。さて、大きな五芒星は実際に“is”（＊存在）を意味します。人間のイデアフォームの元型です。

　小さなものと大きなものの関係とは何でしょうか？小さなものは14芒星との関係で、現在のパーソナリティーに、自己実現に到達し、人間のイデアフォームとしての元型のフォームを表現する能力を提供します。

　ですから、これが小さな14芒星と小さな五芒星が現在のパーソナリティーに提供するものです。そして徐々に、部屋にいる間に、私たちはマスターするためにサイクルによって提供されている助けと関係しますが、それは3つのピラミッドの中のどれでしょうか？他の２つをマスターする上で鍵となるのはどれでしょうか？鍵は三面ピラミッドであり、それはLifeの本質を意味しています。そして勿論、2番目のサイクルにいる間に現在のパーソナリティーはLifeそれ自体からあるレベルを現わすことができるようになります。そしてそのレベルは、4つのエレメントを意味する4面ピラミッドをマスターすることができるということを意味しますが、しかしその場合、勿論現在のパーソナリティーはその4つのエレメントを完全にではなく、いくらかマスターできるという意味です。なぜなら、完全なるマスターは現在のパーソナリティーが大きな四面ピラミッドをマスターしたときになされるからです。つまり、現在のパーソナリティーが4番目のサイクルをマスターした時という意味です。

　さて、現在のパーソナリティーは4番目のサイクルでも継続的に創造エーテルを使っています。意識的にでしょうか？そうです、4番目のサイクルでは超意識的に使用しますが、それでも現在のパーソナリティーは潜在意識的に創造エーテルを使用したのとまったく同じ手順を使わねばなりません。しかし、4番目のサイクルをマスターするや否や、現在のパーソナリティーは創造エーテルを「ディバインの意志」の結果として使い始めるようになります。

　私たちは部屋の境界について述べました；現在のパーソナリティーが部屋にいる間は、2番目のサイクルにいると述べました。

14芒星についても述べました。部屋に関して、14芒星との関係は何でしょうか？大きな14芒星と部屋との間に関係があるのでしょうか？

　以前のレッスンで、2番目のサイクルにいる間、14芒星に関して現在のパーソナリティーは14芒星の内側の頂点内にいる、と述べました。ですから、部屋はそこにあるわけです。つまり14芒星の内側の頂点内にあります。そして現在のパーソナリティーがそこにいる間、現在のパーソナリティーは何であれ原因・結果の法則が命じることを影である何かとして経験します。現在のパーソナリティーは内側の頂点に直接には触れていません、それは内側の頂点の投影であり、内側の頂点の影です。

Page4

影として結果を経験するとはどういう意味でしょうか？そうです、なぜなら、14芒星はまた、自己実現に到達するために何であれ現在のパーソナリティーが経験しなければならないことを意味するからです。そしてそれは現在のパーソナリティーが経なければならないすべての様々なステーション、レベルとして提供されます。そう言ったからといって、全ての人にとってレベルが同じであっても、全ての現在のパーソナリティーが同じ経験によって各ステーション到達するということを意味しません。同じレベルにいても、多くの現在のパーソナリティー達はそれぞれ異なったレベルの気づきを現わしている、という意味です。

　ですから、2番目のサイクルにいる間、現在のパーソナリティーは直接的には原因・結果の法則によって触れられていません。そしてあるレッスンで述べたように、現在のパーソナリティーが3番目のサイクルに入ると、結果はもっと明白で、もっと本格的になります。

結果はもっと明白になりますが、しかし現在のパーソナリティーはそれら多くの結果を「苦しむことがない」のです。なぜなら、現在のパーソナリティーはもっとLifeそれ自体から自らを現わしており、法則に反することを行わないからです。

　ですから、現在のパーソナリティーは3番目のサイクルでは意識的に生き始めます。それはどういう意味でしょうか？現在のパーソナリティーは内なるセルフ、再内奥のセルフから来ることを知ることができるのでしょうか？答えはノーです。現在のパーソナリティーは気づきの上昇に向けて何が助けになるか、という点で何が正しくて何が間違っているかを知ることができ、また現在のパーソナリティーに関して何が真実であるかを知るのです…現在のパーソナリティーとは何か(is)を。そして以前に現在のパーソナリティーであると見なされてきたことについて、今はより明確にわかるのです…現在のパーソナリティーは肉体ではないことを。意識的に生き始めると言う時、その意味はそれが現在のパーソナリティーなのです。

　勿論、徐々に3番目のサイクルにいる間、現在のパーソナリティーはエゴの様々な側面に向き合うことができるようなステートに到達するようになります。勿論、3番目のサイクルを完了した後で。

　近い将来、4つのアークエンジェルから提供される助けをもっと意識的に使えるようになるためのエクササイズをスタートします。それによって様々なタイプのピラミッドをより意識的に築くことができるようになります。

Q：数はディバインの法則の一部ですか？

K：勿論です。数の創造はそれらの法則の結果です。そして数学が働くのは、あるいは何であれ機能するのはそれらの法則の結果です。

Q：色はどうですか？

K：色は意味を生み出します。勿論、何であれ私たちに与えられ、それが機能するということ、それはそれらの法則の結果です。あなた方は色を使い、各色はその色によって数に一致するのです、あるいは色の組み合わせによって意味を生み出すことができます。それはコミュニケーションの手段として使うこともできます。数はコミュニケーションの手段として使うことができます。色、サウンドなどそれら全てはコミュニケーションの手段として使うことができます。意味を生み出します。そして勿論、それら全ての組み合わせがそれらの法則のいくつかを活性化することができます。しかし、それは勿論、無知のステートにいる間は非常に危険なことです。

Q：十二宮図（ゾディアック）からインパクトがありますが、そしてそれらは例えばヘラクレスの労働と関係しているのですか？

K：ゾディアックの宮に関しては答えはイエスです。しかし、それらが気づきの上昇の助けになるかに関しては私は知りません。それは調査されていません。

Page5

Q：小さな14芒星は1回の転生だけのものだと言いましたが、死という現象と共に何であれ達成されたことは「永遠のアトム」に記録されるのですか？そして数学が働くために、あるいは何であれ機能するためには、それはそれらの法則の結果なのですか？

K：まず14芒星は自己実現に向けた潜在的能力を意味するサイクルを意味します。言い換えれば、各ステーションは現在のパーソナリティーが大きな14芒星のステーションに完全に一致するようにさせることができます。小さな14芒星には現在のパーソナリティーの大きな14芒星の全ての潜在能力があります。それはつまり現在のパーソナリティーは何であれ小さな14芒星が提供するものによって自己実現にさえ到達できることを意味します。

　しかし、1番目のサイクルにいる、または2番目のサイクルまたは3番目のサイクルにさえいる現在のパーソナリティーが自己実現に到達することが可能でしょうか？ステーションは、現在のパーソナリティーがいつも経ている様々な経験を意味し、そして完了とは現在のパーソナリティーが経ることになる最後の経験です。

Q：五芒星および様々なシンボルは、サイズ的に身体にどのように関係するのですか？

K：身体のサイズに対する五芒星です。五芒星、それは身体です。覚えているかもしれませんが、前に言いましたね。五芒星を作る前は部屋は小さかったのですが、自分が五芒星のなかにいるようになると、部屋は大きくなりました。また四面ピラミッドを作ると部屋はより大きくなり、三面ピラミッドを作ると、部屋はまた大きくなりました。なぜなら、三面ピラミッドは四面ピラミッドの中にあり、また五面ピラミッドをも作ったからです。そしてさらに14芒星のなかにいる自分をイメージするようになると、全てはまたより大きくなりました。

　重要なことは、様々なシンボル、様々な法則の関係です。なぜなら、繰り返しますがこれら全ては諸法則についてだからです。それぞれが一つの法則を意味します、しかし法則が実際に働いて、気づきの上昇に向けて効果をもたらすためには、正確に釣り合いがとれている必要があります。あなた方はそれに気づかないでしょう。あなた方はこの能力を徐々に現わすようになります、あなた方にはそれはわからないでしょう。それはそうとわからないうちに徐々に生じます。あなた方は4つのアークエンジェルから、このあなたの努力に向けて助けを得るでしょう。なぜなら、あなたを助けるのは実際に彼らの役目だからです。そして徐々にあなた方は現在のパーソナリティーが特定のサイクルを完全にマスターする能力のレベルへと到達するでしょう。2番目のサイクルにいる間に、何であれ法則が提供するものへと完全に到達できるとは期待しないでください。

　私がその法則というとき、それは潜在的能力の大きなサイクルが提供するものを意味しています。特定のサイクルのなかの特定のレベルへと進んでいくことでしょう。その法則と完全に同調する能力、それは現在のパーソナリティーが自己実現に到達するときに得ることができます。そのパーソナリティーはその法則と同調し、その人が法則なのです。あなたが同調したら、あなたもまた法則なのです。それ故に､そのときあなたには物質化と非物質化の能力を得るのです。そのとき初めて現在のパーソナリティーはその能力を得るのであり、それ以前ではありません。誰かが「私はそれを願い、それが行われた、物質化した」などと言うのを聞いたことがあるかもしれません。それを行ったのはその人ではなく、その現象を行ったのはディバインの意志（神の意志）なのです。

Q：あなたは原因・結果の法則は3番目のサイクルでより直接的に現れるといいました。それはもっと即座に現れる、ということですか？

K：違います。もっと気づきやすく、現実的なものとなります。そして3番目のサイクルでスタートし、それ以前ではありません。何であれ今あなたが経験するもの、あるいは何であれ知識または信念としてあなたが表現するもの、それは何か内側から来るものです。しかし、いいですか、あなたはイリュージョンの結果として何かを信じるかもしれません。何であれあなたが信じるものは現実である、ということを意味しません。しかし、あなたが3番目のサイクルで信じるものは経験に基づいた知識であり、あなたは自分の指をそのリアリティーの上に置くことができるのです。そしてそれが生じ始めたら、誰もあなたにそれはそうではない、と言うことはできません。なぜならば、何であれあなたが自分自身でそれをテストしたからです。誰かにそう言われたから、何かを信じるということはなくなるのです。そして、それらは人生における真の宝であり、誰もそれをあなたから奪うことはできません。

　あなたにとって経験的知識、手で触れることのできる知識、触れることのできるリアリティーです。そして勿論、それは現在のパーソナリティーが三番目のサイクルに入り、地のエレメントによって囲まれないようになった時にのみスタートします。それが実際に起きていることです。

　ですから、小さな四面ピラミッドを創造するエクササイズを行う必要があります。あなたは真ん中に立っていて、あなたが創造した4つのアークエンジェルによって囲まれています。そのエクササイズをたくさん行う必要があります。まず、部屋に多くの重点を置きますが、後には重点は四面ピラミッドおよび他の2つのピラミッドに置かれます。そして勿論同時に他のシンボル、そして創造の元型に関するものがあります。

Q：マスターすべき最初のピラミッドは三面ピラミッドということですか？

K：それが鍵です、と言いました。大きな三面ピラミッドではなく小さな三面ピラミッドをマスターします。それはLifeの特質を現しています。

2番目のサイクルでは、部屋の中にいる間、小さな4面ピラミッド、小さな3面ピラミッド、小さな5面ピラミッドがあります。潜在的能力のサイクルをマスターするという時、それはこれら3つのタイプのピラミッドをマスターすることが出来ることを意味します。

　さて、これらのピラミッドをマスターしたら、円錐、または一面ピラミッドを創造するという時、それは円錐ピラミッドをマスターする能力を現わすようになることを意味しません。円錐ピラミッドのマスターとは自分の意識を広げて、場所または惑星全体を包むことができることです。私たちは2番目のサイクルが提供するものをマスターしていくのです。

EREVNA PYRNO4/KE03/F7&8